

令和7年度 いきがい創生部 運営方針

1 組織目標

- (1) 人生100年時代の中で、市民の皆様がいきがいを持って心豊かに幸せな生活を送るための支援を行います。

社会参加や社会的役割を持つことが“いきがい”につながります。文化、スポーツ、生涯学習や市民活動などの社会活動を通じて、いきがいや楽しさ、自身の役割を見出すことができるよう、活動の機会を提供してまいります。また高齢者に対しては、社会活動に取り組むきっかけになるよう“かすがいいきいきポイント制度”の更なる啓発を行ってまいります。

- (2) 文化やスポーツを気軽に体験でき、取り組める機会を充実します。

良質な文化や芸術を鑑賞し、気軽に体験できる機会を提供するとともに、市内外に「書のまち春日井」を発信し、市の認知度の向上や地域への愛着の醸成を図ります。スポーツは、人の健康を増進させるだけでなく、いきがいを与え、生活に充実感を与えます。様々なスポーツイベントを開催し、スポーツを楽しむことができる機会を提供してまいります。

- (3) 市民の皆様が、いつでも、気軽に利用できる施設を目指します。

公民館やふれあいセンターなどの施設においては、市民のニーズが高い様々な講座や展示、コンサートを開催します。各施設は高齢者をはじめとした地域住民の「通いの場」を目指し、住民同士のふれあいを通して、いきがいづくりや仲間づくりの拠点となるようにしてまいります。

2 重点施策・重点事業

- (1) 誰もが学び、いきがいを持つことができる機会の提供

年齢や性別、障がいの有無などに関わらず、誰もが気軽に学び、学んだ成果を活かすことができるよう、各施設一体となって、各種いきがいづくり事業を実施します。

- ① 学びの機会と場所の提供
- ② 障がい者の生涯学習支援事業の実施
- ③ かすがいいきいきポイント事業の拡充

(2) 次世代まちづくりリーダーの育成

本市の市民活動が持続可能で発展していくように現役世代を次世代リーダーとして発掘・育成を図るとともに、次世代リーダーが中心となり活動団体同士が協働し連携できるような市民活動支援センターの運営に向けて民営化の検討を進めてまいります。

- ① 次世代リーダー育成事業の実施
- ② 市民活動支援センター民営化の検討

(3) 文化芸術・スポーツの振興

人に喜びや感動を与え、豊かな感性や人間性を育む音楽や芸術、芸能等に触れる機会や、心身ともに健康で活力ある生活を送るために欠かせないスポーツを行ったり観たりする機会を、身近な場所で提供することで、「文化・スポーツ都市」を目指します。

- ① 市民会館建替えに向けた検討
- ② 「書のまち春日井」の発信
- ③ 道風記念館事業の実施
- ④ 各種スポーツイベントの開催
- ⑤ 新たな財源確保に向けての調査研究

(4) 安全で安心して利用できる施設の環境整備

令和8年に開催予定の第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）に向け、競技会場となる総合体育館のバリアフリー化等の改修工事を実施する等、市民の方が安全・安心で快適に利用していただけるよう、施設の環境整備を図ってまいります。

- ① 総合体育館機能向上改修工事の実施

(5) 読書環境の充実・整備

本と出会い読書に親しむことで、生きる力を育み人生を豊かにできるよう、図書に触れる機会を充実するとともに、障がいの有無に関わらず、すべての人が自由に読書できる環境を整えます。

- ① サピエ図書館の活用
- ② 子ども読書活動推進計画の期間延長